

平成27年度公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

| | | | |
|------|--|------|------------------------|
| 施設名 | いこいの家得雲荘 | | |
| 管理者名 | 株式会社 関越サービス | 指定期間 | 平成27年4月1日 ~ 平成30年3月31日 |
| 担当課 | 西蒲区役所健康福祉課 | | |
| 所在地 | 新潟市西蒲区仁箇2730番地1 | | |
| 根拠法令 | 老人福祉法 第5条の3, 第15条第5項, 第20条の7 | | |
| 設置条例 | 新潟市老人福祉センター条例, 同施行規則 | | |
| 施設概要 | ◇敷地面積 1,812.37 m ² ◇建築面積 446.61 m ² ◇延床面積 456.52 m ² (本棟446.61m ² 、自転車小屋9.91m ²) ◇構造: 木造平屋建 ◇設置年月 平成11年4月 ◇施設内容 事務室, 倉庫, 湯沸室, 浴室・脱衣場(男女各1), 機械室, トイレ(男女各1, 障がい者用1), 談話室, 和室(10畳×4), 大広間(50畳×1) | | |

| 施設設置目的 |
|---|
| 高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、高齢者の健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を目的として、新潟市老人福祉センターいこいの得雲荘を設置する。 |
| 管理・運営に関する基本理念、方針等 |
| (1) 関係法令、条例、規則等を遵守、施設の設置目的に沿った適正な管理を行う。 【重点課題】 ・関係法令、条例、規則及び業務仕様書に定める事項の遵守 ・施設の設置目的にふさわしく、かつ明確な運営 (2) 利用者が安心して利用できる体制の整備、また平等な利用を確保する。 【重点課題】 ・利用者の安全確保(通常時・災害時とも)のための対策 ・事故発生時に適切な対応ができる体制の整備 (3) 利用者が快適に施設を使用できるよう、施設、設備、備品の維持管理を適正に行う。 【重点課題】 ・施設の建物・設備・備品について良好な状態を保つ方策 (4) 利用者の意見、要望等を適切に施設の管理に反映し、サービスの向上に努める。 【重点課題】 ・施設利用者へのサービス向上を実現するための具体的な計画 ・利用促進のために有効的なPR方法の提案 (5) 常に効果的かつ効率的な管理に努め、経費の節減を図る。 【重点課題】 ・管理運営経費の縮減が図られる管理計画 ・収支計画の妥当性 |

| 視 点 | 評価項目 | 評価指標 | 実績 | 評価 ※ | 評価コメント ※ |
|-----|---------------------|---------------------------------|-----------------------|---------|---------------------------------|
| 市 民 | 入場者数(年) | 14,000人以上 | 12,654人 | C | 昨年度より減少。 |
| | 個室利用件数(年) | 127件以上 | 131件利用。 | A | 目標利用件数を越え達成できた。 |
| | 利用者満足度 | 利用者アンケートでの満足度70%以上 | 満足の回答多数。 | A | 利用満足度が高く、良好なサービスが提供されていると判断できる。 |
| | 苦情・要望に対する対応 | 苦情・要望に対する5営業日以内の回答及び区への当日内の報告 | 連絡、相談必要に応じて見積書の提出をした。 | A | 修繕要望等にも速やかな連絡・報告があった。 |
| | 設置目的に合致したサービス提供 | 年間3回以上実施 | 年3回実施。 | B | 予定どおり実施。 |
| 財 務 | 利用者1人あたりの運営経費 | 430円以下 | 590円 | C | 利用人数が少なかった。 |
| | 使用料収入額(年) | 400,000円以上 | 421,170円 | A | 目標を達成できた。 |
| | 光熱水費・委託料等の削減 | 電気・ガス代等経費の削減努力 | 必要以外消灯。 | A | 予定より約10万円ほど削減ができた。 |
| 業 務 | 事業計画・事業報告の適切さ | 内容の適切、定められた期日までの報告 | 実施。 | B | 期日までに報告があった。 |
| | 防災・避難訓練実施回数 | 年間2回以上実施 | 年2回実施。 | B | 実施計画に基づき実施された。 |
| | 事件・事故発生時の対応の適切さ | 事件・事故発生時の速やかな処置及び報告 | 実施。 | A | 報告も早く適切に対応できた。 |
| 人 材 | 配置人員の業務理解度と能力習得度の向上 | 職員研修年2回以上の実施 | 接遇、マナー研修実施。 | B | 適切に実施され能力向上に努めている。 |
| | 労働基準の充足 | 労働基準法、労働安全衛生法その他の労働基準に関係する法令の遵守 | 勤務表を作成して無理のない勤務体制にした。 | A | 現場職員の意見も聴きながら、改善に努めた。 |

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

自主事業は、毎週土、日午後1:00~3:30までカラオケタイムの実施。すがのさだおの歌謡ショー。NPO法人お笑い事業団ニイガタによるお笑い歌謡ショーを実施致しました。すがのさだおの歌謡ショー、お笑い歌謡ショーは、参加者約40名で大いに笑って頂きました。省エネ活動は、不必要な電灯の消灯の実施。エアコン温度の設定を調整しました。日常の清掃、定期清掃で館内の清掃に力を入れて、お客様からきれいになった。と評価を頂きました。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

- ・平成27年度より新たに指定管理者となったが、改めて施設の衛生管理も見直すとともに、施設の修繕必要箇所についても管理者側で検討した上で報告がされるなど、利用者目線に立った管理が行われた。利用者からは、施設が清潔になったとの声も聞かれた。ほか、自主事業も積極的に行うなど、評価できる。
- ・なお、アンケートについては、今後は実績を数値で表せるように実施してもらいたい。
- ・利用者の増加に向けても、何か取り組みをしてほしい。
- ・老人福祉センターの設置目的にも十分寄与しており、指定管理者として優良と評価できる。今後も引き続き適正な管理運営に努めてほしい。